

2025 年 8 月 4 日

情報公開文書

「腸内細菌等の研究に関するデータのデータベース化および統合解析」へご協力を頂いた皆さまへ

表題の研究計画「腸内細菌等の研究に関するデータのデータベース化および統合解析」にご提供頂いた情報を、サンスター株式会社との共同研究へ提供することを計画しています。その概要を記載いたしますので、ご質問・ご相談等がございます場合、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。ご自身が提供された情報を提供してほしくないと思われました場合にも、お問い合わせ先までお申し出ください。提供者ご本人あるいはその代理人からお申し出いただいた場合は、情報の提供をいたしません。

1. 研究課題名

口腔状態と健康状態・腸内環境の関連性探索

2. 研究責任者・情報管理責任者

國澤純：医薬基盤・健康・栄養研究所ヘルス・メディカル微生物研究センター・センター長

3. 共同研究機関の研究責任者

松本元伸：サンスター株式会社 研究開発統括部 大阪サテライト研究所所長

4. 本研究課題の目的

糖尿病や肥満等の生活習慣病の増悪あるいは予防には、腸内細菌叢が関与していることが知られています。また糖尿病や肥満は、歯周病等の歯科疾患と関連が深く、歯を失ってしまうリスク因子であることが明らかになっています。上記の知見から、口腔状態、腸内細菌叢、ならびに全身の健康状態は、互いに影響を及ぼす関係性にあるのではないかと考えています。

そこで本研究では、医薬基盤・健康・栄養研究所が保有する日本人データベース^{※1}のデータ解析を通して、口腔状態が腸内細菌叢や全身の健康状態に与える影響、ならびにその影響を与える因子を明らかにすることを目的としています。

口腔状態と健康状態・腸内環境の関連性についての科学的な情報は、まだ十分ではありません。そのため特に人を対象とした調査研究は、日本人の口腔状態の維持・改善、ならびに疾患予防や健康増進において、非常に有意義なものとなります。

サンスター株式会社は、長年取り組んできた歯周病研究を基盤としたオーラルケア商品を開発している企業です。研究の面では、かねてより口腔状態と全身の健康状態の関連性に着目し、当該分野に関して複数の知見を有しています。一方、医薬基盤・健康・栄養研究所では「腸内細菌等の研究に関するデータのデータベース化および統合解析」で収集した膨大な情報を保有しています。そこで、サンスター株式会

社と協力することで、口腔状態の変化がどのように腸内細菌叢や全身の健康状態に影響を与えるのか、その影響を与える因子を含めて明らかにしたいと考えています。

この共同研究の結果が、口腔状態の維持・改善、生活習慣病の予防対策等に応用されることを通して、国民の健康増進に貢献できるものになると期待しています。

※1 医薬基盤・健康・栄養研究所では、これまでに日本各地で腸内環境や生活習慣と健康に関する調査研究を実施し、日本人の腸内細菌や食習慣を含む生活習慣等に関する情報を統合したデータベースを構築しています。

腸内細菌や生活習慣に関するデータベース NIBN JMD

ホームページURL : <https://microbiome.nibn.go.jp>

5. 対象となる方と研究期間

「腸内細菌等の研究に関するデータのデータベース化および統合解析」において、試料ならびにデータをご提供いただいた方を対象と致します。本研究の研究期間は倫理審査委員会の承認後から 2028 年 3 月 31 日までですが、延長されることがあります。これらの変更は倫理審査委員会の承認を経た上で行われます。

6. データ解析実施機関

1) 医薬基盤・健康・栄養研究所、2) サンスター株式会社が NIBN JMD データの解析を致します。

7. 提供される情報と個人情報の扱い

「腸内細菌等の研究に関するデータのデータベース化および統合解析」で収集している情報を対象とします。例えば、細菌叢データの他、年齢や性別などの基本情報、身長や体重などの身体情報や健康診断情報、アンケートなどによる食事や病歴などの情報、身体活動に関する情報、血液や便などの試料を分析して得られたデータなどを含みます。なお、サンスター株式会社には氏名、住所、連絡先等の他、個人を特定する情報は一切提供しません。

8. お問い合わせ先

医薬基盤・健康・栄養研究所 ヘルス・メディカル微生物研究センター

國澤 純

〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ 7-6-8

電話 072-641-9871